

**令和7年度  
事業計画  
一般会計収支予算  
特別会計収支予算**

**飯田商工会議所**



# 令和7年度事業計画

本格的な景気回復に向けて様々な取り組みが行われており、国内経済は停滞から成長への転換点を迎えています。しかしながら、中小企業・小規模事業者は円安に伴う物価高や人手不足に伴う労務費増、生産調整・人口減少に伴う消費減退に加えて、コロナ禍時の債務超過に悩む企業もあり、その多くが厳しい経営状況にあります。

この状況を克服するには、価格転嫁の浸透や省力化、デジタル化・DX化の推進による生産性の向上など経営者の自己変革への挑戦を通じた付加価値の創出と「稼ぐ力」を支える伴走型による支援が必要となります。

飯田商工会議所では、10年間に亘り行ってきた経営発達支援計画の経験と実績を活かして、今春の第3期の認定を前提に、事業継続に向けた伴走型支援を引き続き行っていきます。加えて、小規模事業者が国や長野県の各種施策を有効に使っていただけるように支援していくことも必要であり、その点においても商工会議所の役割は重要で、そのための機能強化も求められており、職員の資質向上と関係機関との連携強化に努めてまいります。

当地域では、中央自動車道と第2東名を結ぶ本州縦断道路である「三遠南信自動車道」と「リニア中央新幹線」の整備が進んでいますが、地域のポテンシャルを可能にするインフラ整備は大変重要であり、着実にそして確実に進めていく必要があります。

特に三遠南信自動車道は、観光交流の活性化や地域医療サービスの向上が図られるとともに、災害に強いネットワークの構築にも繋がります。そして、この三遠南信自動車道の早期開通を目指し、さらにその先の浜松湖西豊橋道路の進捗状況も加味しながら、世界への入り口である三河港の有効活用を研究していきます。

リニア中央新幹線に関しては、昨年4月にJR東海から品川―名古屋間の開業予定を2034年以降に延期することが発表されましたが、これを受けて2027年開業を想定して策定された各種計画は見直しが必要となってきます。民間企業であるJR東海に対しては、経済団体として飯田―名古屋間の先行開業を求めていくとともに、駅周辺の整備、まちづくり、開発について積極的に参加していくよう要望してまいります。また、開業後にはリニア中央新幹線に関連する産業の集積地としての役割や研究開発、研修機能などを呼び込むことで多極分散型の「広域中核地方圏」形成の可能性が期待されています。

そして、進学を機に地元を離れた若者が返ってこないといった構造的な課題に関しては、以前から行っている大学誘致活動において「大学のあるまち」を目指して活動していくなかで、信州大学では令和5年12月に文部科学省の「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業」の採択を受け、水の浄化や水由来の水素エネルギー関連の研究力を核としたアクア・リジェネレーション分野における研究の卓越性、イノベーション創出、地域貢献を一体的に推進する事業を展開することになりました。この事業では、当地域に光触媒を用いたグリーン水素生成の研究拠点を置くこと、そして地域とともにグリーン水素を暮らしや産業で利活用する「実証タウン」の形成に取り組むことを計画しています。

今回の計画を機に、飯田商工会議所では水素の事業化への取り組みとして「水素ス

テーション」の設置に向けて、多方面へ参加を呼びかけ強力で推進してまいります。最終的には、この取り組みが大学誘致にも結び付くと考えています。

飯田商工会議所は、飯田独自の新たな魅力を活用し、業種や圏域の垣根を越えて、あらゆる力を結集し地域で稼ぐことにより、企業が持続し人も企業も居続けたいと思える地域を目指して、国や県、市などの関係機関とのより一層の緊密な連携を取りながら、その責務を果たしてまいります。

## 経営理念

- ・ 会員企業のために（for the 会員）、そして地域のために（for the 飯田）

## 目指す姿

- ・ 常に前進する組織へ
- ・ 活力に富む地域へ
- ・ 誰もが定住を願う地域へ

## 基本方針

- ・ 企業活力向上
- ・ 地域力向上
- ・ 提言・未来ビジョン発信
- ・ サポート力強化

## テーマ

- ・ 地域で稼ぐために  
～全ての力を結集して、業種の垣根、圏域の垣根を越えた連携～

## 重点事業

- I. グリーン水素の社会実装を目指した事業を推進します
- II. 三遠南信自動車道の早期開通と三河港の有効活用に向けて研究します
- III. 「リニアが停まる街」としての新たな取り組みを行います
- IV. 景気拡大局面での事業継続に向けて地元企業を伴走型で支援します
- V. 任期満了に伴う議員改選を円滑に進めます

# 重点事業

## I. グリーン水素の社会実装を目指した事業を推進します

信州大学による当地へのグリーン水素生成の研究拠点の設置と「実証タウン」形成への取り組みに伴い、利活用の第一歩として水素ステーションの設置を強力に推進していきます。

- ①水素ステーション設置に向けた発起人会の発足
- ②水素に係わるセミナーへの参加や施設、企業等への視察
- ③水素関連企業の産業集積に向けた研究
- ④関連機関との連携

## II. 三遠南信自動車道の早期開通と三河港の有効活用に向けて研究し

### ます

国内屈指の難工事といわれた「青崩峠トンネル」の本坑工事も完成した三遠南信自動車道は、地域のポテンシャルを高め、さらに救助や救援、復興など災害にも強い高規格道路であり、引き続き早期開通を目指すとともに、浜松湖西豊橋道路などの進捗も視野に、三河港の有効活用に向けて研究を行っていきます。

- ①三河港の活用、利用促進に関する研究
- ②三遠南信自動車道関連の施設や工事現場等への視察
- ③関連機関や関係団体との意見・情報交換
- ④関係省庁・関係機関への要望活動

## III. 「リニアが停まる街」としての新たな取り組みを行います

J R 東海からリニア中央新幹線の開業予定が2034年以降に延期することが示されました。これを受けて、2027年の開業を想定して策定された各種計画の見直しを行っていくとともに、当地の技術力を活かしたリニア中央新幹線に関連する産業の集積地など、当地を持続可能な地域にしていきます。

- ①飯田一名古屋間の先行開業に向けた活動
- ②J R 東海へ駅周辺の整備、まちづくり、開発などへの積極的な参加の要請
- ③多極分散型の「広域中核地方圏」形成に向けた研究
- ④リニア中央新幹線岐阜県駅予定地周辺の視察及び関係団体との意見交換
- ⑤関連機関や関係団体との意見・情報交換
- ⑥関係省庁・関係機関への要望活動

## **Ⅳ. 景気拡大局面での事業継続に向けて地元企業を伴走型で支援します**

停滞から成長への転換期における地域の中小企業・小規模事業者に対して、第3期の経営発達支援計画の認定を前提に、伴走型による支援を行い事業継続に向けて取り組んでいきます。

- ①第3期経営発達支援計画に基づく伴走型支援の推進
- ②生産性向上のためのDX化に向けた取り組みへの積極的支援
- ③専門家による窓口相談及び専門家の企業派遣
- ④国や県の各種支援施策の活用に向けた周知及び支援

## **Ⅴ. 任期満了に伴う議員改選を円滑に進めます**

令和7年10月の任期満了を受けて、110名の議員の選出及び役員の選任について、円滑に進めていきます。

- ①選挙委員会の設置及び選任方法、選挙日程の設定
- ②3号議員及び2号議員の選任、1号議員の選出
- ③役員の選任

# **事業項目**

## **1. 商工会議所の運営並びに組織強化に関する事業**

- ①任期満了に伴う議員改選の実施
- ②委員会と部会の相互連携による活動の活性化
- ③日本商工会議所、(一社)長野県商工会議所連合会との連携
- ④行政をはじめ、関係する諸団体との連携や関係の強化及び事業への協力と参加
- ⑤青年部、女性会活動を通じた組織の強化
- ⑥事業継続計画(BCP)の更新
- ⑦堅牢な組織基盤、財政基盤強化のため会員拡大運動の展開
- ⑧各種料金の適正化による財政の安定

## **2. 提言、要望活動に関する事業**

- ①部会や業界、関係団体との意見交換や情報交換を密にし、時宜にかなった必要な意見具申や要望活動の実施
- ②地域の産業経済の現状等に関して、行政や関係機関との情報交換
- ③県政懇談会における国や長野県への要望
- ④飯田市長や飯田市議会、関係部局との懇談会の実施

### 3. 中小企業・小規模事業者に関する事業

- ①第3期経営発達支援計画に基づいた伴走型小規模事業者支援事業の推進
- ②エネルギー価格・物価高騰・賃金引き上げなど様々な影響に対する事業環境変化対応型支援事業による経営相談体制の強化
- ③働き方改革関連法など各種制度改正等に対する課題解決環境整備事業による支援
- ④南信エリア広域連携支援事業による高度かつ専門的な支援の推進
- ⑤事業の持続的な成長のための事業計画策定と実施支援
- ⑥飯田版プラットフォーム等による事業承継の面的支援
- ⑦創業塾やビジネスプランコンペなど関係機関との連携による起業家の創出と育成支援
- ⑧新事業進出支援、企業連携支援及び飯田市新事業創出支援協議会（I-Port）の機能を活用した新事業創出支援
- ⑨生産性向上を後押しする省力化やデジタル化・DXの推進
- ⑩事業継続計画及び事業継続力強化計画策定支援を通じた自然災害等に備えるリスクマネジメントの推進
- ⑪商談会、展示会、海外展開を通じた販路開拓及び販路拡大支援
- ⑫中小企業等経営強化法による認定経営革新等支援機関として専門性の高い支援の実施
- ⑬関係機関と連携した各種相談窓口の設置
- ⑭小規模企業振興委員による支援情報の発信と管内情報の収集
- ⑮景気動向調査における管内状況把握及び課題抽出からの支援施策の研究と立案
- ⑯経営改善普及事業の推進

### 4. 商工業の振興に関する事業

#### （1）卸・小売業関係の振興

- ①商業活性化のためのセミナーの開催
- ②商業協同事業の研究
- ③災害時、緊急時における対応策の検討及び協定の継続
- ④売出し事業等商業活性化事業の検証
- ⑤消費動向や社会情勢の変化に対応するための情報共有及び研究
- ⑥中心市街地と支部地域間での情報交換
- ⑦販路開拓、地域振興に関する勉強会の開催

#### （2）製造業関係の振興

- ①地元企業視察による技術、ノウハウの習得
- ②工業系セミナー、勉強会の開催
- ③品質管理（QC）検定及び講習会の実施
- ④商談会、展示会への積極的な支援及び共催

⑤出展補助及び制度活用のPR

**(3) 建設業関係の振興**

①経営環境の変化、課題に基づいた講習会の開催

②三遠南信自動車道の早期建設促進と地元への優先発注の要望及び工事現場視察

③リニア中央新幹線に伴う関連工事の地元への優先発注の要望及び工事現場視察

④域内道路整備計画の早期工事要望及び域内建設工事の地元発注要望

**(4) 観光業関係の振興**

①リニア・三遠南信自動車道の開通を見据えた地域内観光資源の掘り起こしに関する研究

②観光関連事業・賑わい創出事業・地域振興に関わる事業等への協力

③旅館業に係わる情報提供とデータ活用

④セミナー、視察等の開催、情報収集及び提供

**(5) 飲食・サービス関係の振興**

①飯田グルメガイド「うまいだ」サイトの利用促進と活用の研究

②今後の農商工連携や6次産業化も視野に入れた関連機関、関係団体との意見・情報交換

③料飲業に係る情報提供とデータ活用

④セミナー、視察等の開催、情報収集及び提供

## **5. 産業人材育成・就業促進に関する事業**

**(1) 産業人材育成**

①階層別、ジャンル別セミナーの開催

管理職、中堅社員、新入社員

②各種検定試験の実施

簿記検定、リテールマーケティング検定、ビジネスマネジャー検定、福祉住環境コーディネーター検定、品質管理(QC)検定

③定着率向上のためのセミナーの開催

④労働環境に関する情報提供及び周知と研修会の開催

⑤小中連携・一貫教育に係わる課題や方向性についての勉強会の開催

**(2) 就業促進事業**

①進路選択の支援事業として、高校生への地域産業説明会の開催

②求人確保連絡会議(長野県)への協力

③若者の就業教育への協力(就労体験キャリア教育等)

④高校や専修学校、短大との連携による新たな産業への学びの機会の創出

⑤地元就職と定着を目的とした人材確保事業の実施

⑥多様な人材の活躍や確保に向けたセミナーの開催

⑦飯田職業安定協会事業の推進

企業説明会、学卒地元企業就職者激励会、イイダカイシャナビなど



## 6. 地域振興に関する事業

- (1) 中心市街地活性化に関連する事業
  - ①中心市街地活性化協会の運営
  - ②飯田商工会館商店街交流ホールの活用推進
  - ③丘の上イベント等の情報提供と協力
- (2) 支部地域の広域的な事業活動の展開
  - ①地域特性の活用や地域資源の発掘
  - ②支部連合会との連携事業の実施
- (3) 地域全体に関する事業
  - ①会員企業が支えあう共助事業の実施
  - ②交流人口を地域振興に結び付けるための情報発信方法の研究
  - ③空き家対策事業の推進
  - ④地域交通に関する検討と協力
  - ⑤南信州民俗芸能継承推進協議会への協力
  - ⑥地域の魅力発信事業の研究及び実施

## 7. リニア・三遠南信等に関する事業

- (1) リニア中央新幹線関連事業
  - ①リニア中央新幹線岐阜県駅予定地周辺の視察及び関係団体との意見交換
  - ②リニア駅前広場活用検討会議、リニア駅アクセス検討会議への参画
  - ③関連機関や関係団体との意見・情報交換
  - ④関係省庁・関係機関への要望活動
- (2) 三遠南信自動車道関連事業
  - ①第2次三遠南信地域連携ビジョンの推進
  - ②施設や工事現場等への視察
  - ③関連機関や関係団体との意見・情報交換
  - ④関係省庁・関係機関への要望活動
- (3) 関係機関・関連団体との事業推進
  - ①第2次三遠南信地域連携ビジョンの推進及び三遠南信地域連携ビジョン推進会議（SENA）への参画、サミット（飯田開催）への参加
  - ②中部経済連合会への参加、連携、意見交換
  - ③三遠南信道路建設促進期成同盟会など関連する団体等への参画
  - ④三遠南信地域経済開発協議会への参画
  - ⑤リニア中央新幹線建設促進期成同盟会など関連する団体、組織等への参画
  - ⑥JR飯田線活性化期成同盟会等への参画
- (4) 啓蒙活動
  - ①リニア・三遠南信デザイン名刺による活動

## 8. 会員サービス・福祉厚生に関する事業

### (1) 会員サービス事業

- ①健康診断事業の実施
- ②会員親睦ゴルフ大会の開催（10月18日）
- ③会員行楽会の実施（11月9日）
- ④各種共済制度の普及促進
- ⑤講習会・講演会の開催

### (2) 福祉厚生・労務関係

- ①働き方改革関連法に関する広報、セミナーの開催及び支援
- ②労働保険事務組合委託事業の実施
- ③最低賃金や雇用保険料率、社会保険等に関する情報提供
- ④飯田市国民健康保険運営協議会への協力

### (3) 表彰関係

- ①第70回永年勤続従業員表彰式の開催（9月12日）
- ②日本商工会議所議員及び職員の表彰推薦
- ③飯田市技能勤労者褒章推薦
- ④その他商工会議所の関係する表彰推薦

## 9. 各種検定と証明に関する事業

### (1) 検定事業

- ①珠算能力検定試験
- ②簿記検定試験
- ③日本商工会議所ネット検定試験  
リテールマーケティング、プログラミング、ビジネス英語、  
キータッチ2000、電子会計実務、ビジネスキーボード、  
PC、DCプランナー
- ④東京商工会議所ネット検定試験  
カラーコーディネーター、ビジネス実務労務、e c o、  
福祉住環境コーディネーター、ビジネスマネジャー

### (2) 証明事業

- ①会員証明
- ②原産地証明
- ③電子証明
- ④共済加入証明
- ⑤労働保険加入証明

## 10. 大学・新学部誘致活動に関する事業

- ①産官金等一体となった誘致活動の推進と情報提供
- ②南信州地域・信州大学誘致推進協議会への参画
- ③教育や「大学のあるまちづくり」に関する研究

## 11. 環境や新たな産業、市場動向に関する事業

### (1) 環境に関する事業

- ①長野県、飯田市の環境に関する現状及び施策についての勉強会の開催
- ②日本商工会議所会員事業所向け「CO<sub>2</sub>見える化サポート」事業の研究と推進
- ③環境に関する啓発活動
- ④行政機関の環境関連部署との連携、協調及び関係機関の会議等への出席、協力
- ⑤南信州プラスチックスマート推進協議会、飯田市環境審議会への協力

### (2) 新産業、市場動向に関する事業

- ①社会のデジタル化を踏まえた地域通貨事業の研究
- ②生産性向上のためのデジタル化、DXへの支援
- ③I-P o r t 新事業創出支援協議会を活用した支援
- ④テレワークやワーケーション、サテライトオフィスに関する研究

## 12. 中小企業の強靱化に関する事業

- ①パートナーシップ構築宣言の実効性の向上
- ②SDG s の推進及び関連するセミナーの開催
- ③企業への事業継続計画（BCP）策定支援
- ④健康経営に関する講習会の開催
- ⑤日本商工会議所が取り扱う賠償責任や情報漏洩、業務災害などの事業活動リスクに対する保険制度の普及促進

## 13. 情報発信に関する事業

- ①商工会議所報やホームページ、デジタルサイネージなどによる情報発信
- ②定例会頭記者会見によるメディアへの情報提供
- ③年賀状、名刺による地域の魅力発信事業の研究、実施
- ④あらゆる媒体を活用した周知、啓蒙活動の実施